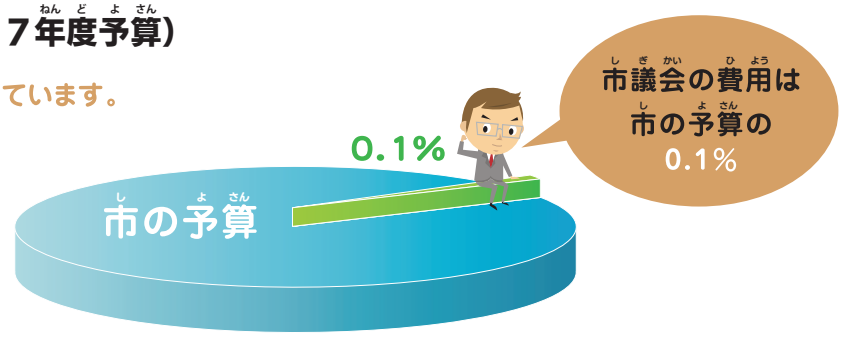
市議会の費用は？

市議会が仕事をするためには、どれくらいのお金が掛かるのでしょうか？
また、経費削減を目指してどんな改革を行ってきたのかについても、見てみましょう。

●市議会の費用（令和７年度予算）

市議会は、1年間で約17億円を使っています。

市は1兆9760億円を使って仕事をしています。これだけ膨大な市の仕事を議会は全部チェックしますが、そのための費用を、市の予算の0.1％である約17億円で賄っています。



●議員報酬・政務活動費

報酬と政務活動費について、その性質の違いと金額を解説します。

報酬

議員は市民の代表として働き、報酬、つまり給料を受け取っています。
その額は1年間に一人当たり約1462万円です。

政務活動費（平成25年2月までは「政務調査費」）

市が行う仕事をチェックし、また、市民の意見を聴いて、それを取り入れたさまざまな政策を提言していくためには、調査研究をはじめとするたくさんの政務活動を行う必要があります。
そのための費用として、議員一人当たり年間480万円が、政務活動費として会派に交付されています。
政務活動費は、政務活動以外には使用できない決まりになっていて、使わなかったお金は市に返還することになっています。

●議会改革の動き

札幌市議会では、議会の費用に関する事柄について、自ら改革を進めてきました。

政務活動費を公開しています。

政務活動費に関するすべての領収書を公開し、透明性の確保に努めています。
また、より適正に使用するために、詳細な手引書を作成しました。
◎政務活動費については、市議会ホームページでさらに詳しく説明しています。

費用弁償を廃止しました。

交通費などに相当する費用弁償は廃止しています。

長期欠席議員の報酬を減額しました。

1年を超えて定例会のすべての会議を欠席した議員の報酬を、その翌月から再び会議または委員会に出席する日の前月まで30％減額するというものです。